

平成24年度 第1学年 国語科 シラバス

月	章・単元	学 習 内 容	時 間	達 成 目 標	主な評価方法	観 点	観 点	観 点	観 点	観 点
						関	話 聞	書	読	伝 国
4	言葉に出会うために	言葉に出会うために 野原はうたう 練習 情報を正確に聞き取るう	5	表現の特徴について、自分の考えを持つ。 作者の思いや、感じ方をとらえる。 音声の働きや仕組みについて理解し、声の大きさ、速さ、強弱、間の取り方などに留意して朗読する。	観察 発表 ワークシート 定期テスト 自己評価					
5	1 学 び を ひ ら く	にじの見える橋	5	登場人物の心情を理解し、気持ちの変化をとらえる。	観察 ノート 定期テスト					
		言葉1 話し言葉と書き言葉	2	話し言葉と書き言葉の違いについて考え、それぞれの特徴を理解する。	観察 ノート 定期テスト					
		季節のしおり 春 【書写】 毛筆 若木(緑風)	3	正しい姿勢、正しい用具の扱い方で、きちんと取り組む。 楷書の基本的な点画を正しい執筆法で書く。 筆使い、筆順、字形に注意して書く。	観察 作品					
		友達をみんなに紹介しよう 取材してスピーチで伝える	3	ふさわしい話題を選び、効果的な構成を工夫することができる。 自分の考えが相手に伝わるように話すことができる。 話し手の意図を考えながら耳を傾けることができる。	観察 スピーチメモ 発表 発表の評価記録 自己評価					
		ダイコンは大きな根?	3	身近なものについて説明された文章を読み、文章中に使われている言葉の意味や内容をとらえる。 段落の役割に注目して文章を読み、内容をまとめる。	観察 ノート ワークシート 文章構成図					
6		ちょっと立ち止まって書く 段落のまとまりを意識して書こう	5	文章と図の関連や段落と段落の関係に注意して文章の構成をとらえる。 集めた材料をもとに、段落の役割を考えて文章を構成する。	観察 ノート ワークシート 文章構成図 定期テスト 自己評価					
		【書写】 硬筆 字形と筆順	2	正しい姿勢で取り組む。 字形や筆順に気をつけて、文字を整えて書く。	観察 作品 定期テスト					
		【書写】 毛筆 びわの実 (楷書と仮名)	3	正しい姿勢、正しい用具の扱い方で、きちんと取り組む。 漢字(楷書)と平仮名の調和に気をつけて書く。	観察 作品					
		わかりやすく説明しよう 観点を決めて書く	3	身近な生活の中から、伝える目的や相手を明確にして情報を集める。 説明する観点を決めて情報を整理し、わかりやすい構成を考えて書く。	観察 ワークシート 小テスト 定期テスト					
		練習 スピーチ名人になろう	1	自分の思いや考えをわかりやすく伝えるために、構成を整						

		《漢字1》 漢字の組み立てと部首	2	え、聞き手を意識して話す。 漢字の組み立てと部首を理解する。	観察 ワークシート 定期テスト					
7	豊かな言葉	はじめての詩 詩四編	3	文章を読んで語句の意味を的確に捉え、筆者の文学の言葉に対する考え方に触れ、自分なりの考えを持つ。						
		言葉を集めよう もっと「伝わる」表現を目ざして 書く 推薦文を書こう	2	観点を決めて多くの言葉を集め、その言葉を使って日常生活を題材とした推薦文を書く。						
		文法への扉1 言葉のまとまりを考えよう 文法 言葉の単位	2	文・文節・単語など、言葉の単位とその働きについて理解する。						
9	読書と情報	2 おいしい読書 読書紹介をする。 情報コラム 本から情報を集める。	4	本から情報を集めるための方法を身につけ、目的に応じて必要な情報を読み取る。 読書感想文の書き方を理解する。 (夏休みの課題に向けて)	観察 ワークシート 読書記録 定期テスト 自己評価					
		報 思いを伝える 情報コラム 新聞の紙面構成の特徴を知ろう。 雪とパイナップル 江戸からのメッセージ ー今に生かしたい江戸の知恵 読書案内 季節のしおり 夏		江戸の人々の生活の中から現代の生活を見つめ、自分たちの生活を考えものの見方や考え方を広くする。	観察 ノート 定期テスト 自己評価					
9	つながりを読む	星の花が降るころに	5	文脈の中で使われている語句の意味をとらえ、情景を想像して読む。 登場人物の気持ちや行動、場面の展開や描写に注意して読み取る。	観察 ノート 定期テスト 自己評価観察					
		大人になれなかった弟たちに……	4	登場人物の行動や情景描写などに注目して読み、作者の思いをとらえる。 表現の特徴や、時代の描かれ方に注目し、自分を見つめ、生き方を深めていくことの大切さを考える。						
		言葉2 指示する語句と接続する語句 項目を整理して伝えよう 案内文を作る	2	指示する語句、接続する語句の働きや特徴を理解する。	観察 ワークシート 小テスト 定期テスト					
		シカの「落ち穂拾い」	4	日常生活の中から課題を決め、伝える事柄・目的・相手に応じて、項目をたてて案内文を構成する。 記録の文章の構成に興味を持						

1 0	<p>ーフィールドノートの記憶から書く 図表を添えて日記を書こう</p> <p>練習 流れを踏まえて話し合おう</p>	<p>1</p> <p>ち、図表の役割に注目して、事実とそれに基づく筆者の考えを読み分ける。伝えたい事実や事柄について、具体的な記録として図表などを添えて、わかりやすく明確に書く。</p> <p>話し合いの話題や方向をとらえて話したり聞いたりする。</p>						
	<p>4</p> <p>季節のしおり 秋 音読を楽しもう いろは歌 七夕に思う ー語り継がれ読み継がれてきたもの</p> <p>【書写】 仮名の筆使いと字形 毛筆 小筆 いろは歌</p> <p>【書写】 硬筆 楷書と仮名の調和 縦書き・横書き</p> <p>蓬菜の玉の枝 「竹取物語」から</p>	<p>2</p> <p>仮名遣いに注意して音読し、古文の言葉の響きや調子に読み慣れる。七夕を題材にした和歌、随筆、俳句を読み、古典の世界にふれる。</p> <p>古典の和歌、随筆、俳句に触れ、さまざまな種類の作品があることを知る。</p> <p>3</p> <p>正しい姿勢、正しい用具の扱い方で、きちんと取り組む。 小筆の筆使いに気をつけて字形を整えて書く。 硬筆で平仮名、片仮名を字形を整えて書く。 仮名遣いの違いに注意して音読する。</p> <p>2</p> <p>正しい姿勢できちんと書く。 縦書き、横書きの行を整えて書く</p> <p>4</p> <p>語句に注意しながら、現代の文章と古文とで異なる部分を確認、古文の表現の特徴を知る。 仮名遣いに注意し、古文のリズム味わいながら音読し、古典の文章に読み慣れる。 登場人物と、現代の自分たちの生き方を比べ、感じたり考えたりすることができる。 冒頭文が暗唱できる。</p>	<p>観察 ワークシート 構成メモ 文章 自己評価</p> <p>観察 作品</p> <p>観察 音読 ノート ワークシート 暗唱 定期テスト 自己評価</p>					
1 1	<p>今に生きる言葉</p> <p>故事成語を使って体験文を書こう</p> <p>【書写】 硬筆 原稿用紙の書き方</p>	<p>2</p> <p>語句に注意しながら、現代の文章と古文とで異なる部分を確認、古文の表現の特徴を知る。 仮名遣いに注意し、古文のリズム味わいながら音読し、古典の文章に読み慣れる。 登場人物と、現代の自分たちの生き方を比べ、感じたり考えたりすることができる。 冒頭文が暗唱できる。</p> <p>2</p> <p>故事成語の由来と意味を理解する。「矛盾」の故事を音読し、漢文独特の言い回しに読み慣れる。</p> <p>1</p> <p>自分の生活を振り返り、故事成語を使って体験文を書く。</p> <p>1</p> <p>原稿用紙の書き方を理解する。 原稿用紙のます目に収まりよく書く。</p>	<p>観察 ノート ワークシート 小テスト 定期テスト 自己評価</p> <p>観察 作品 定期テスト</p>					
5	<p>話題をとらえて話し合おう バズセッションをする 文法への扉 2 だれが・何を・どうする？ 文法 文の組み</p>	<p>4</p> <p>バズセッションの方法と進め方を理解し、身近な課題について話題や議論の流れをとらえて話し合う。</p> <p>2</p> <p>主語・述語、修飾・被修飾の関係など、文節同士の関係、連文節、</p> <p>文の組み立てについて理解する。</p>	<p>観察 ワークシート 小テスト 定期テスト 観察</p> <p>作品</p>					

1 2	論 点 を と ら え る	立て 【書写】 毛筆 行書 大洋	3	正しい姿勢、正しい用具の扱い方 で、きちんと取り組む。 行書の筆使いの特徴を理解する。 「大洋」を行書らしく書く。	観察 作品					
		流水とわたしたちの暮 らし	6	文章の中心となる部分やそれを支 える部分を読み分け、目的や必要 に応じて要約したり要旨をとらえ たりして、筆者の考えをとらえる。	観察 資料集め レポート スピーチ 自己評価					
		調べたことを報告しよ う レポートをまとめる 《漢字4》漢字の音訓	4	日常生活の中から課題を探し、調 べたことを工夫して整理する。						
		【書写】 硬筆 毛筆 小筆 年賀状	1	漢字の音と訓について理解する。	観察 ワークシート 定期テスト					
1 2	表 現 を 見 つ め る	【書写】 書き初め 新年の抱負	3	正しい姿勢、正しい用具の扱い方 で、きちんと取り組む。 字形や筆使い、文字の大きさ、 配置などに注意して新年の抱負を 書く。	観察 作品					
		少年の日の思い出	7	場面展開や人物の描写に注意して 作品を読み、登場人物の心情の移 り変わりをとらえる。	観察 ノート ワークシート 定期テスト 自己評価					
		言葉3 さまざまな表現 技法 感じたことを文章にし よう 鑑賞文を書く 文法への扉3 単語の性質を見つけよ う 文法 単語の分類 季節のしおり 冬	2	言葉の並べ方の工夫や比喻に ついて理解する。	観察 ワークシート					
		【書写】 毛筆 星座・空想	4	観点を決めて作品を鑑賞し、 その魅力を伝える文章を書く。	推敲メモ 体験文 自己評価					
3		単語の分類について理解する。	3		観察 ワークシート 定期テスト					
		言葉を探検する ポスターセッションを する	6	正しい姿勢、正しい用具の扱い方 で、きちんと取り組む。 行書の点画の変化・連続・省略に ついて理解する。 変化・連続に注意して字形を整え て書く。	観察 作品					
		漢字3 漢字の成り立 ち	5	伝えたいことを、効果的な図表を 入れたポスターにしてまとめ、互 いに読み合い、自分の表現に生か す。	観察 研究のまとめ 発表 自己評価					
			2	象形・指事・会意・形声の4種の 漢字の成り立ちについて理解する。	観察 ノート 定期テスト					

	木は旅が好き	3	詩の中の言葉や表現を、作者の思いを想像しながら読み味わい、自分のものの見方や考え方を広げる。	観察 ノート 感想					
合計時数	140								

観点 関心・意欲・態度 観点 話す・聞く 観点 書く
 観点 読む 観点 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

第1学年国語科の評価規準

関心・意欲・態度

- ・課題に対して前向きに取り組み、きちんと提出することができる。
- ・忘れ物をせず、授業を大切にし、積極的に参加することができる。

話す・聞く

- ・音読や暗唱、発言など、積極的に声を出して発表することができる。
- ・自分の考えをもち、目的や場面に応じて的確に話したり聞きとったりすることができる。

書く

- ・文字を正しく丁寧に書くことができる。
- ・必要な情報をまとめたり、自分の考えをわかりやすく書き表したりすることができる。

読む

- ・文章の構成をつかみ、内容を正確に理解することができる。
- ・登場人物や作者のものの見方や考え方を読み取ることができる。

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

- ・漢字の読み書きが正しくできる。
- ・語句の辞書的な意味を理解し、文脈上での意味をとらえることができる。
- ・ことばのきまりを理解し、文法的に正しい言葉遣いができる。